

Société Franco-Japonaise de Philosophie

日仏哲学会

会報82号 2017年7月25日

☆ 2017年秋季研究大会のプログラムが下記のとおり決定いたしました。

(プログラムはHPにも掲載いたします。)

日時：2017年9月2日(土) 9時00分—18時15分

会場：明治大学 駿河台キャンパス リバティタワー (詳しくは本会報末尾のマップを参照)

- ・一般研究発表： A会場 1075 教室
B会場 1085 教室
C会場 1086 教室
D会場 1087 教室
- ・シンポジウム 1083 教室
- ・理事会・編集委員会 研究棟四階 第三会議室
- ・会員控え室 1084 教室

懇親会

時間：18時30分—20時30分

場所：アカデミーコモン内 カフェ パンセ 03-3296-4622

会費：5000円(非常勤・学生3000円)

タイムスケジュール

1. 一般研究発表 9時00分—13時10分

A会場(1075教室) 【司会:③④⑤⑥三宅岳史】

- ③ 10:20~11:00
原健一 現在主義の起源——『物質と記憶』における「私の現在」をめぐって
- ④ 11:10~11:50
北夏子 「優美」を巡る思索の限界とその意味——ベルクソンの「優美」を中心に——
- ⑤ 11:50~12:30
持地秀紀 ベルクソンの形而上学における実証性について
- ⑥ 12:30~13:10
野瀬彰子 『創造的進化』における〈生命〉探究の方法——〈経験に基づく推論〉の解明と検討

B会場(1085教室) 【司会 ①②③：本間義啓 ④⑤⑥：澤田直】

- ① 9:00~9:40
奥堀亜紀子 不連続な時間の哲学——ジャンケレヴィッチとレヴィナス

- ② 9:40～10:20
根無一行 臆病さは悪を招くか——レヴィナスとヴェイユ
- ③ 10:20～11:00
桑原旅人 大他者への侮辱——ラカンによるプラトン『饗宴』注釈——
- ④ 11:10～11:50
山本千寛 アンリ・ルフェーヴルにおけるスタイルと欲望
——「人間の生産」と『空間の生産』の接合点をめぐって——
- ⑤ 11:50～12:30
大江倫子 後期デリダにおけるハイデガーの遺産相続(2) ——『法の力』と正義
- ⑥ 12:30～13:10
亀井大輔 デリダと歴史主義のアポリア——フーコー論からグラマトロジーへ

C会場 (1086教室) 【司会 ②③: 増田靖彦 ④⑤⑥: 廣瀬浩司】

- ② 9:40～10:20
戸澤幸作 ジル・ドゥルーズ『差異と反復』における回帰と信
- ③ 10:20～11:00
山森裕毅 artificeの哲学と〈雀蜂 - 蘭〉の機械状生態学:
フェリックス・ガタリ『アンチ・オイディプス草稿』より
- ④ 11:10～11:50
宇佐美達朗 シモンドンにおける「前個体的なもの」概念の再考
- ⑤ 11:50～12:30
得能想平 ジャン・イポリットの問題系
- ⑥ 12:30～13:10
上野隆弘 バシュラールの化学哲学における分類論の検討

D会場 (1087教室) 【司会 ①②③: 山田弘明 ④⑤⑥: 香川知晶】

- ① 9:00～9:40
有賀雄大 デカルト『精神指導の規則』における確実性について
- ② 9:40～10:20
田村歩 デカルト形而上学における「経験」の機能
——「直観」および「知解」との対照において——
- ③ 10:20～11:00
佐藤真人 デカルト渦動説の成立 - 原理と現実のはざままで
- ④ 11:10～11:50
平松希伊子 トゥールーズで発見されたデカルト『省察』印刷前の写本をめぐって
- ⑤ 11:50～12:30
橋英希 複数世界は存在するか——マルブランシュにおける神の選択と自由と——
- ⑥ 12:30～13:10
竹中利彦 マルブランシュの「神の一般意志」からルソーの「人民の一般意志」へ

2. 理事会 13時15分-14時15分 会場: 研究棟四階 第三会議室

3. 総会 14時20分-15時05分 会場: 1083教室

4. シンポジウム

時間：15時15分-18時15分

会場：1083教室

テーマ：女性と母の哲学の展開：フランス哲学を出発点にして

司会：河野哲也（立教大学）

提題者：棚沢直子(東洋大学名誉教授)「個人・種・ジェネレーション—女性から見た世代関係をめぐって—」

中真生(神戸大学)「「産む性」をめぐって—生殖と「母性」再考」

藤高和輝(大阪大学)「バトラーからボーヴォワール、そしてトランスジェンダーの現象学へ」

5. 懇親会

時間：18時30分-20時30分

会場：アカデミーコモン—階 カフェ パンセ

□ イベントのご案内

大会の前日に、日仏哲学会提案型ワークショップを開催いたします。

総題：「金森修の科学思想史とエピステモロジーのこれから」

日時：2017年9月1日（金）15時00分-19時00分

会場：明治大学 駿河台キャンパス リバティタワー 1083教室

司会：近藤和敬（鹿児島大学）

発表：山口裕之（徳島大学）「金森修の最後の仕事：『科学技術をめぐる抗争』」

中村大介（豊橋技術科学大学）「〈抵抗するエピステモロジー〉の系譜：

バシュラール、カヴァイエス、カンギレム」

近藤和敬（鹿児島大学）「金森修の科学思想史と哲学研究についての科学思想史の役割」

★ 会費納入のお願い

機関誌の最近の質量両面での充実は学会にとって大変喜ばしいことです。ただ、学会予算の過半をその発行費が占めていることの結果として、財政的にはこの充実は学会に重荷になりつつあります。つきましては、会員の皆様には遅滞なく年会費（4000円）を納入していただきたく、お願い申し上げます。会費は春季大会会場で直接お支払いいただけます。また、以下にあります学会振替口座には常時、お振込みいただくことができます。（事務局よりお配りした振込用紙をお持ちの方はそちらをご利用ください。）会費納入へのご理解を改めてよろしくお願い致します。（なお3年間の会費滞納が確認された方には「機関誌」の、また5年間の滞納が確認された方には「会報」の、それぞれ発送を停止させていただきます。）

★ 「会報」の電子媒体での送付についてのお願い

メールアドレスをご登録いただいている皆様に「会報」をメール添付でお送りしておりますが、まだ「会報」を郵便でお受け取りいただいている方で、メール添付で受け取ることで構わないという方がおられれば、下記事務局までご一報下さい。

【日仏哲学会事務局】

〒565-0871 大阪府吹田市山田丘 1-2 大阪大学人間科学研究科 檜垣研究室内

e-mail: sfjp-jim@hus.osaka-u.ac.jp

郵便振替口座記号番号:00120-6-194046 / 加入者名 :日仏哲学会

アクセスマップ



・明治大学駿河台キャンパスまで

JR中央線・総武線、東京メトロ丸ノ内線／御茶ノ水駅 下車徒歩約3分

東京メトロ千代田線／新御茶ノ水駅 下車徒歩約5分

都営地下鉄三田線・新宿線、東京メトロ半蔵門線／神保町駅 下車徒歩約5分